

# ECOいい話! 節電コンセント活用法

節電型コンセントを使って、電気のムダ使いを防ごう

自分の家でどれくらいのエネルギーを消費しているか、把握している人は少ないのではないのでしょうか?日本の一般的な家庭が1カ月あたりに使うエネルギーの量は、電気が290kWh、ガスが55万kcal、水道が20m3ほどになります。

また、家族からのCO2排出量は、世帯あたりで5000kgを超えます。自宅の電気やガス、水道、灯油などのエネルギーの使用量や料金をチェックして、節約することで、CO2の削減につなげていくことができます。ちなみに、家庭から出るCO2の約4割は電気によるものです。家電製品を使う時は、スイッチの付いた節電型コンセントなどの省エネ機器を使って、電気のムダ使いを防ぐのがベストになります。さらに、家庭における待機時消費電力は年間308kWhで、電気料金にすると約6800円、CO2排出量では約171kgCO2にもなりますので、家電製品を使わない時はコンセントからプラグを抜きましょう。基本的にはコンセントを抜くのが理想ですが、使用頻度の高い家電製品は節電コンセントを活用しましょう。



## ? 家づくりなんでも相談室 Q&A!?



**Q** 団体信用生命保険（団信）について教えてください!

**A** 住宅ローンは高額の為、長期にわたっての返済になるのが通常です。返済期間中に万が一という時の為、住宅ローンに付随する生命保険があります。団体信用生命保険（団信）です。住宅ローンの返済途中で死亡、高度障害になった場合に、本人に代わって生命保険会社が住宅ローン残高を支払うというものです。金融機関から生命保険会社に申込み、掛金も安く、また加入時年齢による保険料の違いなどありません。もし団信に加入していない場合に一家の大黒柱に万が一のことが起こったら、残された家族が住宅ローンを返済し続けなくてはなりません。安心して住みつづけるには団信はとても重要なものとなります。もちろん生命保険ですから健康診断が必要です。健康でいることは、より良い住宅ローンを借入れするためにも大切なことなのです。

家づくり・なんでも相談窓口 Eメール → [yamatoya@gem.bbiq.jp](mailto:yamatoya@gem.bbiq.jp)

大和屋ホームのホームページ

ぶがやまどや日和新中

<http://www.yamatoyahome.jp> 面倒な方は



「一本の映画のような家づくり」  
ご家族の想いがたくさんつまった家づくり  
心をこめて 想いをかたちに!  
ひとつひとつの家が 私たちの自慢です。

大和屋ホーム

日向市大字平岩10775-17

お集まりの想いをこめた家づくり  
ご家族の暮らしの夢が始まるコール

TEL:0982-57-1707

FAX:0982-57-1706

